

令和7年度PFI事業モニタリング結果

(1/3)

施設名	豊橋市バイオマス利活用センター
所在地	豊橋市神野新田町字中島5
特別目的会社	株式会社 豊橋バイオウィル
事業期間	平成29年10月1日～平成49年（令和19年）9月30日
担当課（連絡先）	上下水道局 下水道施設課（0532-46-2854）
令和6年度サービス購入費（決算）	287,160千円
令和7年度サービス購入費（決算見込）	382,862千円

項目		内 容		結果
		業務内容	要求水準項目	
運営業務	バイオマスの受入管理・処理業務	汚泥・生ごみ等のバイオマスの受入、処理、各設備の運転操作、料金徴収代行	運搬車の受付、汚泥・生ごみ等の受入量の計量 バイオマス含水率の計測 バイオマス利活用のための処理 プラント運転操作監視 汚泥脱水設備の運転管理 発酵不適物等の資源化センターへの運搬 料金徴収システムに基づく料金徴収の代行	適合
	バイオガス利活用業務	消化工程で発生したバイオガスの回収、エネルギー利活用	高効率ガス発電設備による発電・売却	適合
	試験業務	事業の実施において必要となる各種試験の実施	バイオマスの性状 返流水の水質 排気ガス 騒音・振動、悪臭	適合
	報告業務	本施設等を適正に維持管理し、機能を維持し、円滑に業務を行っていることの報告	日報の作成：運転、点検データ等の整理 月報：日報を基に作成 年報：月報を基に作成 四半期報告書：サービス購入費の支払のために必要なデータ整理	適合
	ユーティリティ等の調達・管理業務	本施設等を適切に運転するために必要なユーティリティ等の調達・管理	薬品 電気・燃料 上下水道 備品・消耗品等	適合
維持管理業務	点検・保守業務	事業を実施するために必要な日常点検、定期点検、保守点検	本施設等を効率的運転するための適切な日常点検 日常点検に加え必要な定期点検 点検等によって検知された異常に対する調整、部品交換等 点検・保守、事故・故障の内容等の毎月の報告	適合
	修繕・更新業務	事業を実施するために必要な施設の修繕・更新	本施設等を適切に運転するための設備等の修繕・更新 修繕内容の記録・報告	適合

(2/3)

項 目	内 容	結 果
-----	-----	-----

業 務 内 容		業務内容	要求水準項目	相 応
維持管理・運営計画等の策定業務	清掃業務	本施設等の機能・作業環境を良好に保つための清掃	特定事業用地内の定期的な清掃 管理室、トイレ等居室内の毎日の清掃	適合
	外構維持管理業務	フェンス、門、搬入道路、照明、案内板、植栽等の維持管理	フェンス、門、搬入道路、照明、案内板、植栽等の点検、補修、場内清掃、草刈等の実施	適合
	警備業務	本施設等を適切に維持管理するための警備・防犯	運転員による巡回監視（365日有人管理）	適合
	業務仕様書	維持管理・運営業務仕様書の作成	要求水準書及び維持管理・運営業務に関する技術提案に基づいた内容 当該年度開始の30日前までに提出 業務内容、業務区分ごとの実施回数、業務提供時間帯等の記載の有無	適合
	維持管理・運営業務年間計画書	維持管理・運営業務年間計画書の作成	業務ごとの作成 当該年度開始の30日前までに提出	適合
	修繕計画書の作成	修繕計画書の作成	長期修繕計画書、年度修繕計画書の作成 引渡日の60日前までに提出〔長期修繕計画書〕 当該年度開始の30日前までに提出〔年度修繕計画書〕	適合
	業務担当者の配置等	法令等による有資格者の選任	維持管理・運営業務総括責任者の配置・届出 業務責任者の配置・届出 業務の円滑な実施の調整等	適合

(3/3)

その他関連業務	危機管理対応業務	地震、火災、大雨等の危機管理事象への対応	緊急時対応マニュアルの策定 緊急時連絡体制の構築 緊急連絡訓練の実施	適合
	本施設等のPR業務	本施設等を紹介するパンフレットの作成、見学者対応	パンフレットの作成 施設紹介DVDの作成 見学者対応	適合
	地域住民対応業務	周辺住民からの苦情、要望等が寄せられた場合の対応・報告	苦情、要望等への対応 市への報告	適合
	調査・研究のための協力業務	下水道施設維持管理の調査・研究のためのデータの整理・協力	苦情、要望等への対応 市への報告	適合

P F I 事業を営む 特別目的会社の 自己評価	維持管理・運営業務は、要求水準書、事業契約書及び技術提案書に基づき円滑に実施した。 各種バイオマスを安定的に受入れ、バイオガス発電および炭化燃料の生産により、バイオマス資源の有効利用を行った。 生ごみの受入れ業務では異物混入が発生したが、早期の対処により施設運営への影響を最小限に留めるとともに、搬入業者へ注意喚起を実施頂くよう市に適切に情報展開を行った。 設備面では、破砕分別機のブレード交換、ガスエンジン発電機の定期点検・整備、バイオマス圧送管閉塞解消のための洗浄作業等を計画的に実施し、突発故障を抑制した。 関連業務として、安全管理面では安全衛生会議を毎月実施することで職員の安全を確保し、管理棟の清掃およびセンター内の除草業務を定期的実施することで作業環境、場内美観を維持した。 今後も、安全な作業環境、見学環境を維持するとともに、安定した施設運営によりバイオマス資源の有効利用に努めていく。
--------------------------------	---

総合評価	・運営、維持管理は、要求水準、事業規約及び技術提案書に基づき適切に行われている。 ・令和7年度は、1年間で26団体、250名の見学者を受け入れた。
------	--

